

# 和歌山縣報 第七十號

大正二年四月六日

## ○縣令

### ○和歌山縣令第二十六號

和歌山縣師範學校生徒學資支給規則左ノ通相定ム

大正二年四月一日

和歌山縣知事 川村竹治

### 和歌山縣師範學校生徒學資支給規則

第一條 師範學校公費生徒ニハ學資トシテ毎月左ノ金額ヲ給ス但シ八月分ハ之ヲ給セス

本科第一部 男生徒

金四圓八拾錢

同 女生徒

金參圓八拾錢

本科第二部 男生徒

金四圓

第二條 休學及一ヶ月以上ニ瓦ル停學ヲ命シタル者ニハ其ノ期間中學資金ヲ給セス

第三條 前條ノ期間ニシテ月ニ滿タサル端數ヲ生シタルトキハ其ノ月分ノ學資支給額ハ日割ヲ以テ之ヲ計算ス

### 附 則

本則ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十一年三月縣令第十五號ハ本則施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

○和歌山縣令第二十七號

明治四十一年一月和歌山縣令第四號和歌山縣師範學校規則中左ノ通改正ス  
本令ハ大正二年四月一日ヨリ施行ス

大正二年四月一日

第二條第一項中第二部四十人トアルヲ八十人ト改ム

本則中豫備科ニ關スル規定ハ之ヲ削除ス

○和歌山縣令第二十八號

五倍子取締規則左ノ通相定ム

大正二年四月六日

五倍子取締規則

第一條 本則ニ於テ五倍子ト稱スルハぬる(フシノキ)ニ生スル五倍子ヲ謂フ  
第二條 五倍子ハ毎年九月二十日以前ニ於テ之ヲ採取スルコトヲ得ス  
第三條 前條ニ違反シタル者ハ科料ニ處ス

○調 令

和歌山縣知事 川村竹治

郡市役所

町村役場

本年三月陸軍省告示第五號ヲ以テ陸軍軍人軍屬鐵道乘車及軍馬軍需品輸送手續ヲ改正セラレ市町

村長ニ於テ乗車證明書交付方規定セラレタリ依テ之カ執行ニ就テハ充分ノ注意ヲ爲シ不正行使者ヲ出スユト無キハ勿論常ニ其ノ發行數交付數及不用ノ爲返付ヲ受ケタル員數ヲ明瞭ニシ其ノ出納ヲ確實ニシ苟モ還算ナキヲ期スヘシ

大正二年四月六日

和歌山縣知事 川村竹治

## ○告示

### ○和歌山縣告示第百三十四號

左記ノ者ニ對シ小學校教員無試驗檢定ニ依リ各頭書ノ免許狀ヲ授與セリ

大正二年四月六日

和歌山縣知事 川村竹治

記

和歌山縣平民

水谷まつゑ

明治十八年四月生

尋常小學校本科正教員

和歌山縣平民

中西米一

明治二十三年六月生

宮崎縣士族

有川定斌

全

和歌山縣平民

宮本榮三郎

明治二十一年八月生

小學校本科正教員

茨城縣平民

舟橋衡

全

和歌山縣平民

楠本清一

明治十八年十月生

明治二十年十一月生

大正二年四月六日

(第三種郵便物認可)

和歌山縣平民

吉田茂一 全

福井縣平民

飯田五八

明治三十年五月生

明治二十七年五月生

○和歌山縣告示第百三十五號

左記自轉車鑑札ハ紛失ノ旨届出ニ依リ自今無効トス但シ該鑑札ヲ見シタル者ハ最寄郡市役所ニ届出ツヘシ

大正二年四月六日

和歌山縣知事 川村竹治

鑑札番號 紛失年月日 住 所 氏 名  
第五一六七號 大正元年八月日不詳 西牟婁郡田邊町大字本町 石浪安吉

○和歌山縣告示第百三十六號

大正二年三月九日付本縣告示第九十五號保安林編入ニ關スル告示中日高郡野口村大字熊野字鳩ヶ谷一、二五一番ノ内二二一號山林三反一畝十一步所有者津村新藏ノ住所ヲ左記ノ通訂正ス

大正二年四月六日

和歌山縣知事 川村竹治

記

誤

日高郡御坊町大字御坊

日高郡野口村大字熊野

○通牒照會

○勅第2017號

○通牒

大正二年四月六日

内務部長

郡長殿

警察署長殿

全分署長殿

町村役場御中

今般縣令第二十八號ヲ以テ五倍子取締規則發布相成タル趣旨ハ左記ノ通ニ候條相當取締方可然御取計相成度

左記

森林副產物中ニハ頗ル有利ナルモノ尠カラス就中五倍子ノ如キハ縣下到ル處之カ發育ニ適シ加フルニ其ノ品質ノ良好ナルハ世既ニ定論アリ而シテ五倍子ハ媒染劑醫藥用又ハ鞣皮劑トシテ用途頗ル廣ク貿易品トシテ歐洲諸國ニ輸出セラル即冀ニ西牟婁郡熊野山林會カ本品ヲ日英博覽會ニ出品シ該地ニ於テ多大ナル賞讃ヲ博シ金牌ヲ受領シタルハ全會ノ榮譽タルノミナラス本縣五倍子生産上一生面ヲ開キタルモノト謂フヘシ而シテ其ノ栽培法タルヤ極メテ簡易ニシテ山間ニ於ケル農家ノ副業トシテ最適當ノモノタリスル有利ナルモノナルニ拘ラス之カ利用繁殖ノ方法ニ付テハ一般人士ノ深ク留意スルモノ少ク未熟ノ内ニ之ヲ採取シ或ハ無智ノ細民ノ暴採濫取ニ委シテ之カ保護増殖ヲ企圖スルモノ少キハ大ニ遺憾トスル處ナリ故ニ以テ今回採取期日ヲ一定シ之カ救濟ノ一助トナサムトスルニアリ

以上

## ○勅第四千二百二十二號

大正二年四月六日

内務部長

郡市長殿

町村役場御中

東洋拓殖株式會社募集朝鮮農業移民ハ近來希望者ノ增加ト共ニ各所ヨリ移住申込所設置若ハ勸誘世話方ノ嘱托ヲ受ケタキ旨同社ヘ申込ム者夥シク中ニハ應募者ヨリ世話料トシテ金員ヲ徵收シ詐欺ニ類スル行為ヲナスモノモアルヤノ風聞有之候處該移民募集ニ付テハ應募者ハ可成無益ノ出費ヲ爲サシメサル爲一切周旋又ハ仲介者ノ如キ者ヲ依託セス同社自ラ之ニ從事致シ居ル次第ニ付右ノ趣周知方同社ヨリ依頼越候條御部内一般ヘ同社移民ノ趣旨募集ノ方法等ヲ示シ同時ニ惡漢ノ爲金錢ヲ詐取セラル、カ如キコト無之様相當注意相成度

## ○辭令

○大正二年三月三十一日

和歌山縣師範學校書記ニ任ス

十一級俸ヲ給ス

月俸拾六圓ヲ給ス

願ニ依リ職務ヲ免ス

伊都郡橋本町立實科高等女學校助教諭心得

師範學校訓導 植木藤枝  
藤村砂子

勅七等 關本萬次郎

和歌山縣伊都郡橋本町立實科高等女學校助教諭心得ヲ命ス

堺江オフミ

月俸拾八圓ヲ給ス

月手當九圓ヲ給ス

兼務ヲ免ス

和歌山縣那賀郡田中村立實科高等女學校教諭ニ任ス

月俸參拾七圓ヲ給ス

和歌山縣那賀郡田中村立實科高等女學校助教諭心得ヲ命ス

月俸貳拾貳圓ヲ給ス

兼職ヲ免ス

東牟婁郡新宮町立高等女學校舍監ニ兼任ス

月手當四圓ヲ給ス

月手當四圓ヲ給ス

東牟婁郡新宮町立高等女學校舍監ニ兼任ス

和歌山縣立和歌山高等女學校教諭兼和歌山縣立和歌山高等女學校舍監ニ兼任ス

八級俸<sup>當分年俸</sup>參拾六圓ヲ給ス

舍監月手當七圓ヲ給ス

八級俸<sup>當分年俸</sup>九百六十圓下賜

師範學校教諭  
師範學校教諭

中島久楠  
春日賢一

師範學校助教諭兼書記

松村俊橘

白根ナカ

清水サキ

前田領三郎

佐藤廉藏

安田たき

堺江オフミ

十級俸當分年俸  
七百五圓下賜

兼務月手當拾圓ヲ給ス

三級俸當分月俸  
六拾貳圓ヲ給ス

兼務月手當四圓ヲ給ス

五級俸當分月俸  
五十拾參圓ヲ給ス

兼務月手當五圓ヲ給ス

五級俸ヲ給ス

(各通)

師範學校教諭兼舍監 深海 菊松

師範學校教諭兼舍監 吉田 善藏

師範學校教諭兼舍監 物江 齊

師範學校教諭 齋藤 潤三

師範學校教諭 竹谷 直彌

師範學校教諭 杉山 茂一

師範學校教諭 田代 富之助

師範學校教授囑託 辻 本助 三郎

師範學校訓導兼教諭 土田 長助

師範學校書記 岩橋 藤三郎

師範學校舍監 江川 十メ

師範學校舍監 心得 橋井 和榮

師範學校教諭 金澤 直男

師範學校教諭 十河道 介

(各通)

師範學校教諭 曾野菊江

和歌山縣師範學校舍監ニ兼任ス  
月手當四圓ヲ給ス

(各通)

兼職ヲ免ス

和歌山縣師範學校舍監兼職ヲ免ス  
年手當百貳拾圓ヲ給ス

年手當八拾圓ヲ給ス

(各通)

月手當貳圓ヲ給ス

五級俸當分月俸ヲ給ス  
兼務月手當七圓ヲ給ス

五級俸當分月俸ヲ給ス  
六級俸當分月俸ヲ給ス  
兼務月手當四圓ヲ給ス

七級俸當分月俸ヲ給ス  
月俸五拾圓ヲ給ス

師範學校教諭兼舍監 長澤光治  
師範學校教諭兼舍監 田代富之助

師範學校教諭導舍監

師範學校醫

師範學校武藝教師

師範學校武藝教師

粉河中學校教諭兼舍監

粉河中學校教諭

粉河中學校教諭兼舍監

粉河中學校教諭

粉河中學校教諭心得

藤枝 哲  
穗積信順  
竹元 勇  
小林東一郎  
竹谷直彌  
小林東一郎  
内田與八

大正二年四月六日

(第三種圖書物語)

一〇

月俸四拾五圓ヲ給ス

月手當四圓ヲ給ス

月手當八圓ヲ給ス

(各通)

月手當四圓ヲ給ス

和歌山縣立和歌山中學校教諭兼舍監ニ任ス

兼務月手當四圓ヲ給ス

(各通)

兼職ヲ免ス

和歌山縣立田邊中學校舍監ニ兼任ス

月手當四圓ヲ給ス

(各通)

兼職ヲ免ス

粉河中學校教諭心得

粉河中學校舍監

和歌山中學校舍監

和歌山中學校舍監

和歌山中學校舍監兼教諭

上田 賢次郎

辻 覚次郎

箱島保五郎

三木 昌

板野榮一

吉岡鹿二郎

平松 得一

羽曾部 千代八

小松 三郎

貝原万次郎

阿曾沼 章一郎

花房 浩靜

和田 銳夫

上野 皎治

辻 覚次郎

質

○大正二年四月一日

願ニ依リ職務ヲ免ス

(各通)

休職奈良縣北葛城郡高田女子尋常高等小學校訓導

越義雄  
山下サエ  
磯部フサエ

和歌山立和歌山高等女學校教諭ニ任ス  
九級俸ヲ給ス

○大正二年四月二日

任和歌山縣伊都郡書記

給月俸拾貳圓

縣誌編纂員ナ命ス

月俸四拾圓ヲ給ス

月俸拾圓ヲ給ス

○大正二年四月四日

和歌山縣立和歌山高等女學校教諭ニ任ス

舍監兼職如故

十級俸(當分月俸)ヲ給ス  
貳拾七圓ヲ給ス

舍監月手當四圓ヲ給ス

月手當四圓ヲ給ス

十級俸ヲ給ス

和歌山高等女學校舍監心得  
日高郡立日高第一實業學校教諭

玉本政惠  
森まさゑ  
こう

和歌山高等女學校助教諭

宮家まさゑ

縣誌編纂書記

赤城維平

谷口惣十郎  
樋口功

## ○大正二年四月五日

市立和歌山實科高等女學校教諭ニ任ス

八級俸ヲ給ス

和歌山縣立和歌山中學校教諭ニ任ス

六級俸(當分月俸四拾八圓)ヲ給ス

顧ニ依リ職務ヲ免ス

廣島縣立福山中學校教諭

西村芳藏

熊本縣立八代中學校教諭

中島濤三

農林學校農業助手兼舍監心得

林親之助

## ○町村吏員ノ異動

## ○大正二年四月四日認可

有田郡南廣村長 西島新一  
全 郡安謙村長 坂頭常松

## ○農 報

## ○產 業

○產業組合設立許可 那賀郡猿川村南龜吉外百三十名ヨリ申請ニ係ル有限責任猿川信用組合設立ノ件ハ大正二年三月三十一日其ノ設立ヲ許可シタリ

西牟婁郡川添村井本義郎外九名ヨリ申請ノ有限責任城川信用購買組合設立ノ件ハ大正二年三月二十八日其ノ設立ヲ許可シタリ

○ 雜  
升

○自三月十一日出邊町  
至三月二十日診療所

ト ラ ホ 一 ム

 患者治療旬報

清江先生集

1

種別別  
生徒患者  
其他患者  
計

名 名 名

## ○觀象

大正二年自四月一日至四月三日氣象

(和歌山地方測候所觀測)

種目	大正二年自四月一日至四月三日氣象			
	前年	四年	四年	四年
平均氣壓	七六七耗二	七六二耗〇	七五六耗一	七五六耗九
平均氣溫	六度二	一四度八	一二度一	一二度二
最高氣溫	一一度〇	一一〇度〇	一六度三	一六度九
最低氣溫	二度四	一〇度一	一二度二	一二度一
最多風向	北	西	北東	北々東
平均風力	四米五	三米二	二米六	七米五
天氣	晴	晴	暴後雨	暴後雨
降水量	〇耗四	一耗八	二米七	七耗二
記事雜象	晩間月量ヲ映シ夜 間降雨水強力 部ナ警戒ス ル可シ夕刻 屋下全	正午過ヨリ降雨 全部ノ警戒ヲ解除 入朝間降雨ヲ刻離下	北々東ノ強風吹ク 午前日葉落五時 後三時十全 分五時廿五 分廿五時廿五	北々東ノ強風吹ク 午前日葉落五時 後三時十全 分五時廿五 分廿五時廿五
	當間日量ヲ映シ夜 間月量現ル			

大正二年四月五日印  
大正二年四月六日發行  
大正二年四月九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日發行  
(第三回測候所觀測)